



Cinnamoroll #推しキャラDIY マスコットメーカー



たいしょうねんれい
対象年齢
さいいじょう
6才以上

取扱説明書 ご使用になる前に、この取扱説明書を保護者の方と一緒に必ずお読みください。

保護者の方へ

- 遊ぶ前にこの取扱説明書をお子様とよくお読みになり、正しい遊び方を覚えてください。
- 初めは一緒に遊んであげてください。また、お子様が慣れるまで難しいところは、大人の方が手伝ってあげてください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。●編み針、とじ針、はさみを使用する際は、お取扱いに十分ご注意ください。
- 接着剤を使用する際は、新聞紙などを敷いて、周りが汚れないようにしてください。また汚れてもよい服装で作業してください。

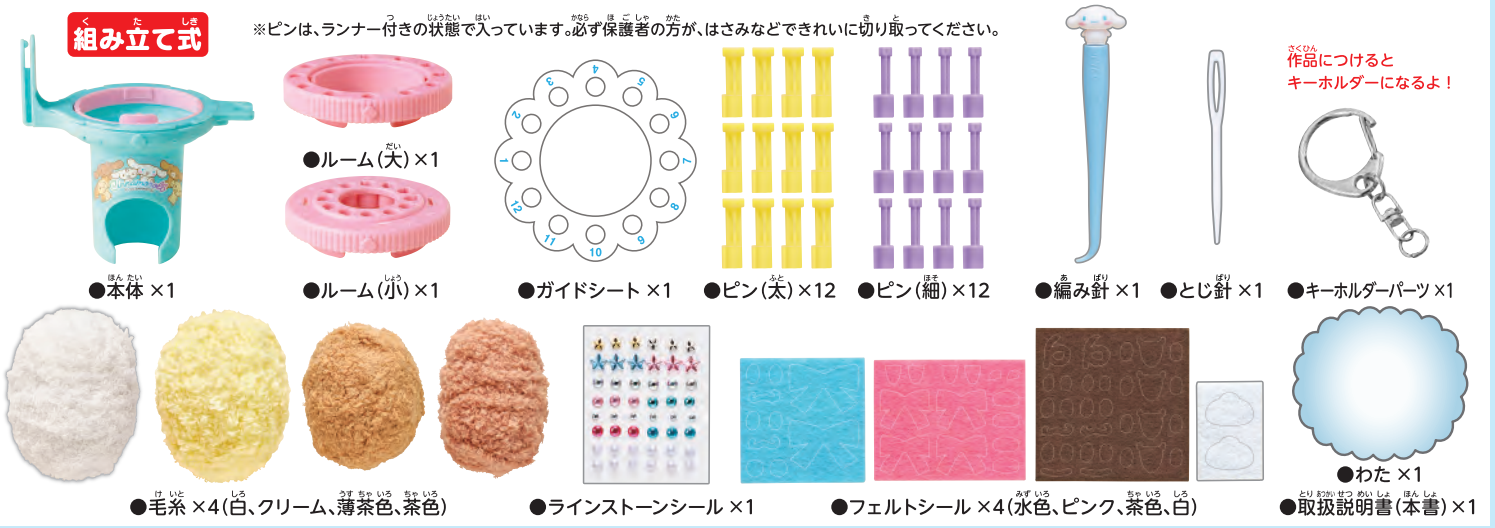
どうが
動画で
チェック!

各項目にある
二次元コードから
動画でも作り方を
説明しています。

もくじ

- P1 …… 保護者の方へ、もくじ、セット内容、ラブあみマスコットメーカーの各部名称・組み立て方、セット内容以外に用意するもの
- P2~4 …… シナモロールのマスコットを作ろう!、巻きかがりの仕方
- P5~7 …… シナモンフレンズのマスコットを作ろう! (モカ、カプチーノ、みるく、エスプレッソ、シフォン)、フェイスマスコットを作ろう!、キーホルダーパーツの取り付け方
- P8~9 …… マスコットを仕上げよう! フェルトシールのきれいな貼り方、ラインストーンシールについて
- P10~12 …… いろいろな作品に挑戦してみよう!
りんごを作ろう!、もちもちドーナツを作ろう!、三つ編みマフラーを作ろう!、三つ編みの仕方、シュシュを作ろう!、リボン結びの仕方、キャンディを作ろう!、お花を作ろう!、糸のつなぎ方・固結びの仕方

セット内容



ラブあみマスコットメーカーの各部名称・組み立て方

各部名称

ピンのさし方

ピンの下部に突起があります。この部分が、ルームの穴の凸部にはまるようにピンをさしてください。

突起

ルームの穴の凸部

ルームのセットの仕方

ルームの凹部分と、本体の凸部分を合わせるようにして上からカチッと音が鳴るまでしっかりとさし込んでください。抜く時は引っぱって抜いてください。

ルームの凹部分

本体の凸部分

作りた例に合わせて、ルームのサイズやピンの本数を変えてね。
ルーム(大)にはピン(太)、ルーム(小)にはピン(細)がおすすめ!

※編む際は本体のクローバマークよりも右側で編むと糸が緩みにくく編みやすいです。

セット内容以外に用意するもの

- はさみ ●テープ ●メジャー (定規) ●接着剤 ●作例に応じて市販のお好みの毛糸、フェルト、丸ゴム (ヘアゴム) など

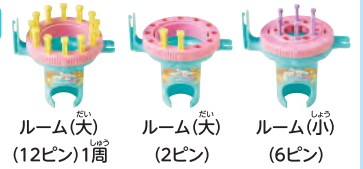
※付属の毛糸で、マスコット6種類 (シナモロール、みるく、モカ、カプチーノ、エスプレッソ、シフォン) すべてが作れます。
※付属の毛糸以外の作例は、ハマナカ社の市販の毛糸などを使用しております。 ※写真・イラストは製品とは多少異なりますのでご了承ください。

シナモロールのマスコットを作ろう!

使用する毛糸 白 約11g

用意するもの わた 約6g
フェルトシール(水色、ピンク)

糸かけ

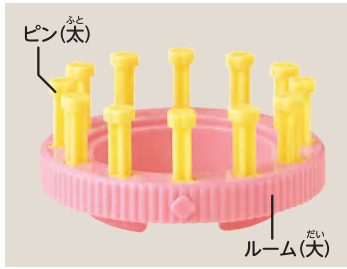


体を作ります

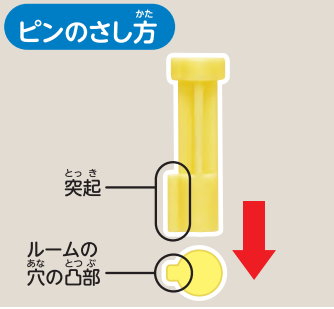
12ピンの編み方

※使用する毛糸・わたの量はあくまで目安です。

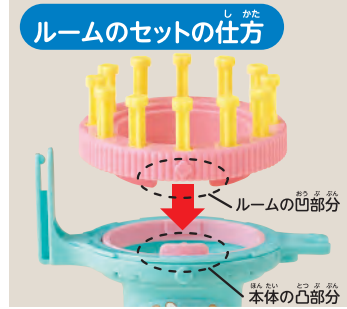
1. 準備をします



ルーム(大)にピン(太)を12本さし込みます。



ピンの突起部分が、ルームの穴の凸部にはまるようにピンをさしてください。



ルームの凹部分と本体の凸部分を合わせてしっかりさし込んでください。※抜くときは引っばって抜いてください。



穴に合わせてガイドシートをセットしてください。※慣れたら外してください。

2. 糸をかけます



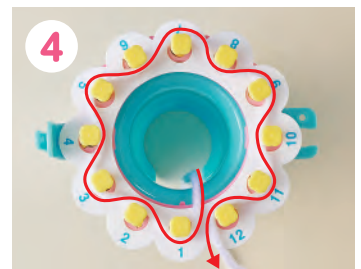
糸をルームの真ん中から入れ、下から少し出します。



1のピンの手前に糸をかけます。



2のピンは後ろ、3のピンは手前と交互に糸をかけます。



糸を1周かけ終わったら、糸を押し下げます。

3. 編みます



糸かけに糸を引っかけます。



1のピンから編みます。下の糸を編み針ですくいます。



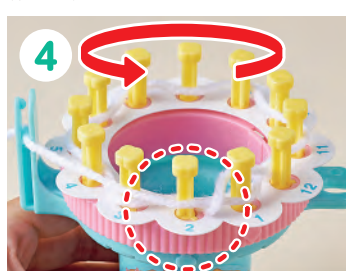
自分のやりやすい持ち方で編みましょう。※初めての方は①がおすすめ。



そのままピンの向こう側に持っていきます。



1目編めました。



ルームを反時計回りに回転させ、2のピンが手前になるようにします。※2のピンは糸が1本のため編みません。



3のピンは糸をピンの手前にかけ、下の糸をすくって編みます。



編む、編まないを繰り返して1周すると、1段編めました。

※シナモロールの説明で使用している毛糸は、説明が分かりやすいように毛足の短い毛糸を使用しております。

4. 繰り返し編みます

いとをピンの手前にかける

1目を編む

1目ごとに糸をかけて編みます。



2周目からは、すべてのピンを編みます。

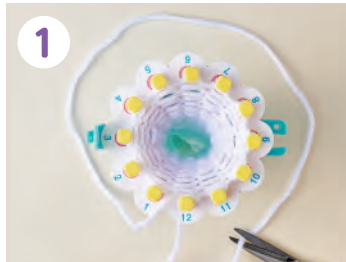


糸をピンにきつくかけると編みにくいので、糸をゆるめながら編みましょう。



21段編みます。

5. 編みおわりの糸通し



大きめにぐるっと1周する長さで糸を切ります。



糸端をとじ針に通します。



1のピンにかかっている糸の下からとじ針を通します。



そのまま糸を引っ張ります。



2のピンも同じように下から糸を通し、1周します。



編み針を使用し、ピンからすべての糸を外します。



編み地を整えます。



編みはじめの糸を引っ張り、絞ります。

6. 編みおわりの始末(絞る場合)



絞った糸の端にとじ針を通し、糸が左にくるようにして横から斜め上にとじ針を通します。



縦にとじ針を通した後に引っ張り、絞ります。



残りの糸は内側に入れます。



編み地の編みおわり側からわたを入れます。



編みおわりの糸を引っ張って絞り、十字に縫いとめます。残り糸は内側に入れてください。



下から約3.5cmを白の毛糸で1周縫います。



1周縫い、固結びをして絞ります。(P12参照)



もう一度固結びをします。余った毛糸は内側に入れてください。

8. 縫って絞ります



上から見た図



耳を作ります 6ピンの編み方

1. 準備をします



ルーム(小)にピン(細)を6本さし込みます。

2. 糸をかけます



P2「12ピンの編み方」を参考に糸をかけます。

3. 編みます



P2「12ピンの編み方」を参考に8段編みます。これを2個作ります。



わたを入れ、編みはじめと編みおわりの糸を引っ張り絞ります。

しっぽを作ります 2ピンの編み方



1. 準備をします



編みおわりの残り糸は内側に入れ、余分な糸は切ってください。
※編みはじめは処理をしません。

2. 糸をかけます



ルーム(大)の隣り合わせの穴にピン(太)を2本さし込みセットします。

2. 糸をかけます



ルームの真ん中に糸を入れます。



隣り合わせのピンに8の字に糸をかけ、糸を押し下げます。

3. 編みます



糸かけに糸を引っかけます。



右のピンの手前の糸を編み針ですくい、ピンの向こう側に持っていきます。



ルームを反時計回りに回転させ左のピンを編みます。これで1段目が編めました。

4. 繰り返し編みます

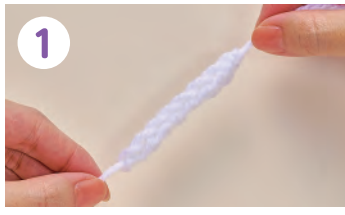


ルームを反時計回りにぐるっと1周回転させ、1目ごとに糸をかけて編みます。

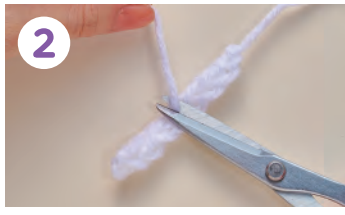
5. 編みおわりの始末



時々下に引っ張りながら8段編み、編みおわりの糸通しをします。
(※P3「5.編みおわりの糸通し」参照。)



編みはじめと編みおわりの残り糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。

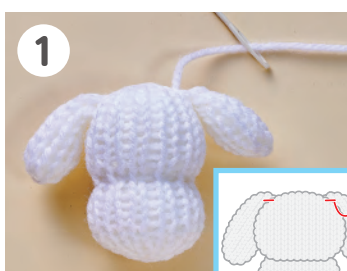


編みはじめの残り糸は数回編み目に通してから、残りは切ってください。
※編みおわりの残り糸は処理をしません。

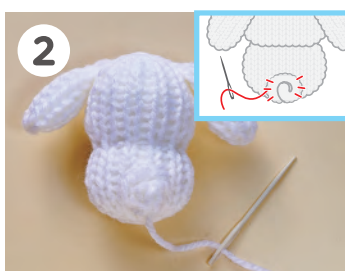


ぐるっと巻いて、編みおわりの残り糸で巻きかがりで縫い付けます。

組み立てます



耳を編みはじめの残り糸で頭に巻きかがりで縫い付けます。

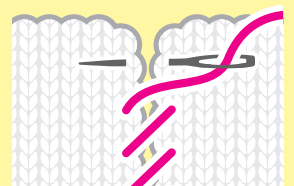


同様にしっぽも編みおわりの残り糸で体に巻きかがりで縫い付けます。



P8を参考に、フェルトシールを貼ります。

巻きかがりの仕方



図のようにかがります。

シナモロールの作り方を参考に、シナモンフレンズのマスコットを作ってみよう!



モカのマスコットを作ろう!

使用する毛糸 茶色 約10.6g

用意するもの わた 約6g、フェルトシール(茶色、ピンク)

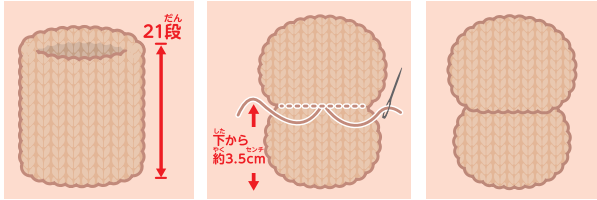
糸かけ



ルーム(大) (12ピン)1周
ルーム(大) (2ピン)
ルーム(小) (6ピン)

編む(体)

ルーム(大)(12ピン)を使用し、茶色の毛糸で21段編み、わたを入れ閉じます。
※P2「体を作ります」の作り方と同じです。

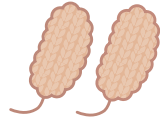


編む(耳)

ルーム(小)(6ピン)を使用し、茶色の毛糸で8段編み、わたを入れ閉じます。

これを2個作ります。

※P4「耳を作ります」の作り方と同じです。



編む(しっぽ)

①ルーム(大)(2ピン)を使用し、茶色の毛糸で2段編みます。
※P4「しっぽを作ります」を参照。

②編みはじめと編みおわりの残り糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。

③編みはじめと編みおわりの残り糸を固結びし、丸くします。

※固結びの仕方はP12を参照。

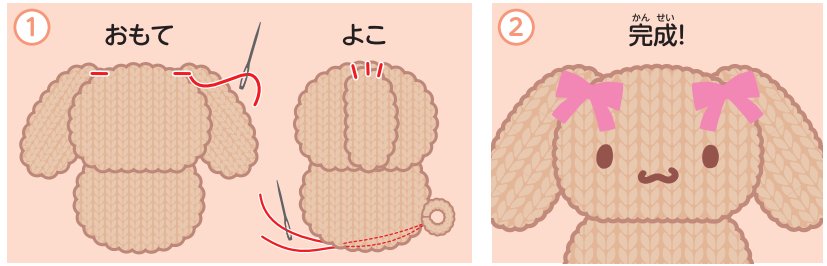


仕上げ

組み立てます。

①耳を、編みはじめの糸で頭に巻きかがりで縫い付けます。
しっぽは体に縫い付けます。

②フェルトシール(茶色)の目と口、フェルトシール(ピンク)のリボンを顔と耳に貼り付けます。※詳しくはP9を参照。



カップチーノのマスコットを作ろう!

使用する毛糸 薄茶色 約10.6g

用意するもの わた 約6g、フェルトシール(茶色、ピンク、白)

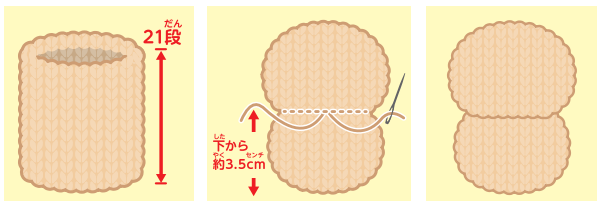
糸かけ



ルーム(大) (12ピン)1周
ルーム(大) (2ピン)
ルーム(小) (6ピン)

編む(体)

ルーム(大)(12ピン)を使用し、薄茶色の毛糸で21段編み、わたを入れ閉じます。
※P2「体を作ります」の作り方と同じです。

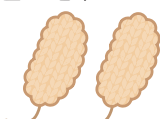


編む(耳)

ルーム(小)(6ピン)を使用し、薄茶色の毛糸で8段編み、わたを入れ閉じます。

これを2個作ります。

※P4「耳を作ります」の作り方と同じです。



編む(しっぽ)

①ルーム(大)(2ピン)を使用し、薄茶色の毛糸で2段編みます。※P4「しっぽを作ります」を参照。

②編みはじめと編みおわりの残り糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。

③編みはじめと編みおわりの残り糸を固結びし、丸くします。

※固結びの仕方はP12を参照。

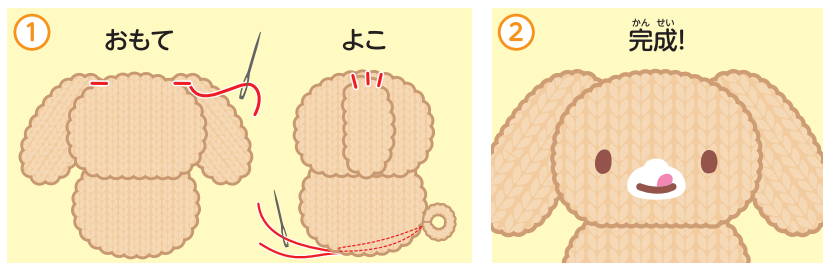


仕上げ

組み立てます。

①耳を、編みはじめの糸で頭に巻きかがりで縫い付けます。
しっぽは体に縫い付けます。

②フェルトシール(茶色)の目と口、フェルトシール(ピンク)の舌、フェルトシール(白)の口まわりを顔に貼り付けます。※詳しくはP9を参照。



※使用する毛糸・わたの量はあくまで目安です。

みるくのマスコットを作ろう!

使用する毛糸 白 約8g

用意するもの わた 約4.5g、フェルトシール(茶色、水色)



糸かけ



ルーム(大)
(12ピン)1周



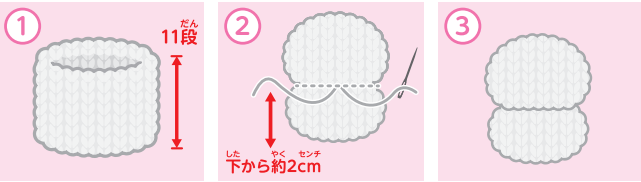
ルーム(小)
(6ピン)

編む(体)

①ルーム(大)(12ピン)を使用し、白の毛糸で11段編み、わたを入れ閉じます。

※P2「体を作ります」を参照。

- ②下から約2cmに白の毛糸で1周縫います。
- ③両端を引っ張り絞った後に固結びをし、余った毛糸を内側に入れます。



編む(しっぽ)

白の糸を固結びします。

両端の糸は長めに残しておきます。



編む(耳)

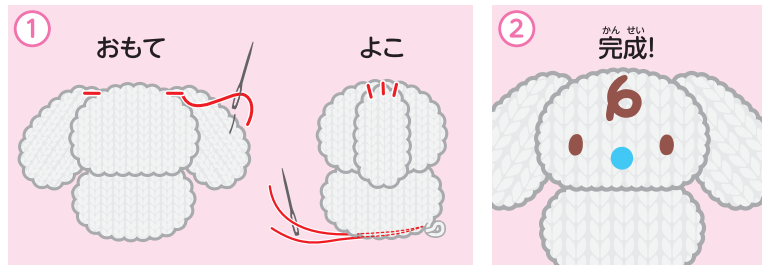
①ルーム(小)(6ピン)を使用し、白の毛糸で6段編みます。

- ②わたを入れ、編みはじめと編みおわりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。
- ③編みおわりの残り糸は内側に入れてください。編みはじめの残り糸は残しておきます。これを2個作ります。※P4「耳を作ります」を参照。

仕上げ

組み立てます。

- ①耳を、編みはじめの糸で頭に巻きかがりて縫い付けます。しっぽは体に縫い付けます。
- ②フェルトシール(茶色)の髪と目、フェルトシール(水色)のおしゃぶりを顔に貼り付けます。※詳しくはP8を参照。



エスプレッソのマスコットを作ろう!

使用する毛糸 クリーム色 約12g

用意するもの わた 約5.5g、フェルトシール(茶色、ピンク)



糸かけ



ルーム(大)
(12ピン)1周



ルーム(大)
(2ピン)

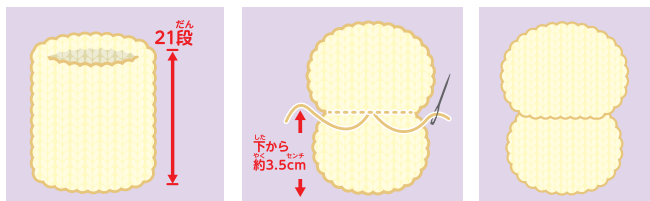


ルーム(小)
(4ピン)

編む(体)

①ルーム(大)(12ピン)を使用し、クリーム色の毛糸で21段編み、わたを入れ閉じます。

※P2「体を作ります」の作り方と同じです。



編む(しっぽ)

①ルーム(大)(2ピン)を使用し、クリーム色の毛糸で2段編みます。

※P4「しっぽを作ります」を参照。

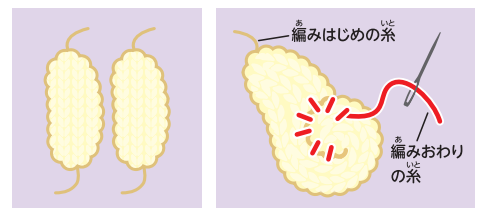
- ②編みはじめと編みおわりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。
- ③編みはじめと編みおわりの糸を固結びし、丸くします。

※固結びの仕方はP12を参照。

編む(耳)

①ルーム(小)(4ピン)を使用し、クリーム色の毛糸で8段編みます。これを2個作ります。※P4「耳を作ります」を参照。

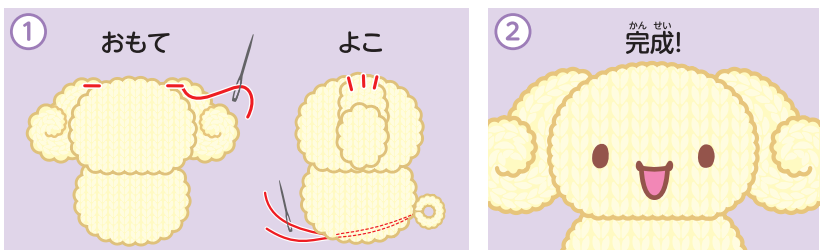
- ②編みはじめと編みおわりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。わたを入れずに端をくるつと巻いて巻きかがりをします。
- ③編みおわりの残り糸は内側に入れてください。



仕上げ

組み立てます。

- ①耳を、編みはじめの糸で頭に巻きかがりて縫い付けます。しっぽは、体に縫い付けます。
- ②フェルトシール(茶色)の目と口、フェルトシール(ピンク)の口を顔に貼り付けます。※詳しくはP9を参照。



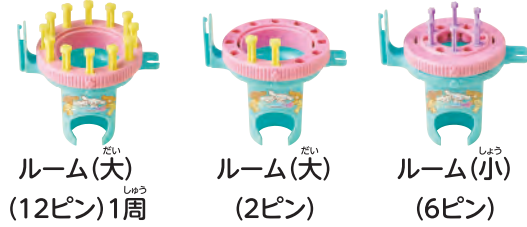
シフォンのマスコットを作ろう!

使用する毛糸 クリーム色 約7.7g、薄茶色 約3.6g

用意するもの わた 約6g、フェルトシール(茶色、ピンク)



糸かけ



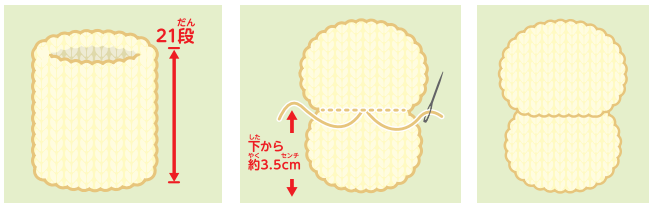
ルーム(大)
(12ピン)1周

ルーム(大)
(2ピン)

ルーム(小)
(6ピン)

編む(体)

ルーム(大)(12ピン)を使用し、クリーム色の毛糸で21段編み、わたを入れ閉じます。
※P2「体を作ります」の作り方と同じです。



編む(しっぽ)

ルーム(大)(2ピン)を使用し、薄茶色の毛糸で3段編みます。

※P4「しっぽを作ります」を参照。

②編みはじめと編みおわりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。

③編みはじめと編みおわりの糸を固結びし、丸くします。

※固結びの仕方はP12を参照。



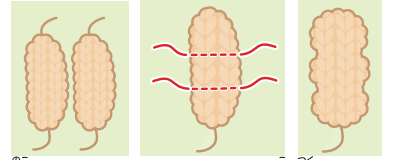
編む(耳)

①ルーム(小)(6ピン)を使用し、薄茶色の毛糸で9段編みます。

※P4「耳を作ります」を参照。

②わたを入れ、編みはじめと編みおわりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。

③耳の上下3段目のところに大きめに糸を通し、固結びをします。糸端は中にに入れてください。



④編みおわりの残り糸は内側に

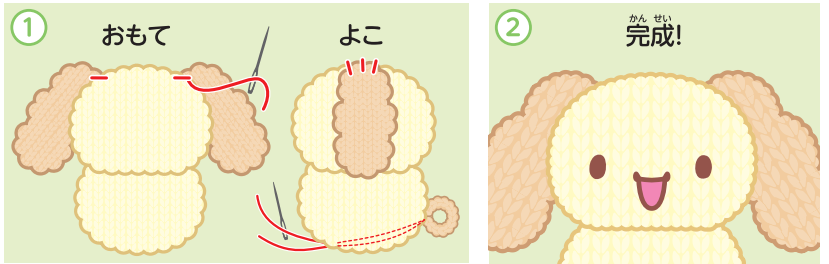
入れてください。編みはじめの残り糸は残しておきます。これを2個作ります。

仕上げ

組み立てます。

①耳を、編みはじめの糸で頭に巻きかがりで縫い付けます。しっぽは、体に縫い付けます。

②フェルトシール(茶色)の目と口、フェルトシール(ピンク)の口を顔に貼り付けます。※詳しくはP9を参照。



フェイスマスコットを作ろう!

セット内容で、P2~7のマスコットが全て作れます。アレンジでフェイスマスコットも作ることができます。

シナモロール: 使用する毛糸 白 約6.3g 用意するもの わた 約3.5g、フェルトシール(水色、ピンク)

モカ: 使用する毛糸 茶色 約6.3g 用意するもの わた 約3.5g、フェルトシール(茶色、ピンク)

糸かけ



ルーム(大)
(12ピン)1周

ルーム(小)
(6ピン)

編む(顔)

ルーム(大)(12ピン)を使用し、白(または茶色)の毛糸で11段編み、わたを入れ閉じます。
※P2「体を作ります」を参照。

編む(耳)

ルーム(小)(6ピン)を使用し、白(または茶色)の毛糸で8段編み、わたを入れ閉じます。これを2個作ります。※P4「耳を作ります」の作り方と同じです。

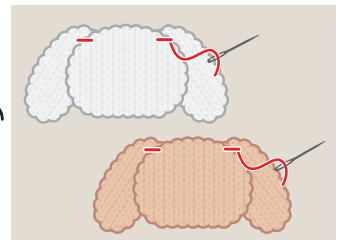
仕上げ

組み立てます。

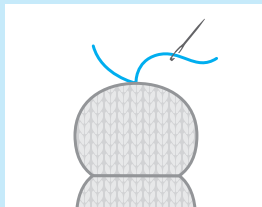
①耳を、編みはじめの糸で頭に巻きかがりで縫い付けます。※巻きかがりの仕方はP4を参照。

②フェルトシールを顔に貼り付けます。

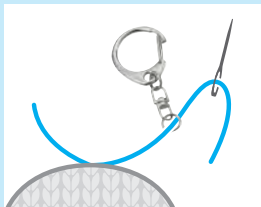
※詳しくはP8、9を参照。



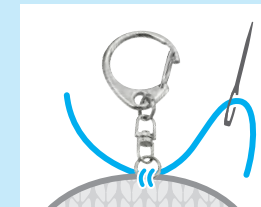
キーホルダーパーツの取り付け方



マスコットの上部に同じ針で約15cmにカットした糸を通します。



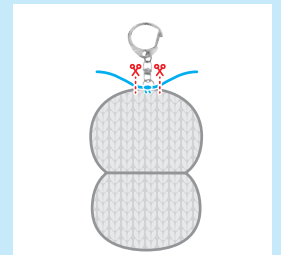
キーホルダーパーツの一番下の穴に糸を通します。



キーホルダーパーツの一番下の穴に糸を2回巻きかがりで縫い付けます。



同じ針を外し、左右に残った糸を使って固結びを2回します。



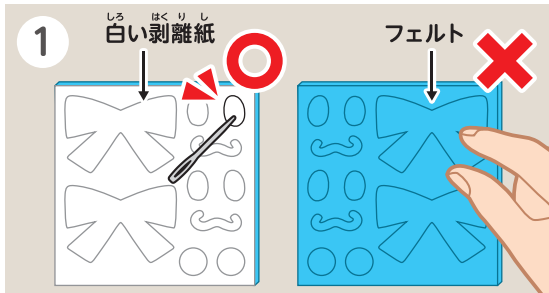
残った糸は短く切ってマスコットの中に入れ込みます。

マスコットを仕上げよう!

フェルトシールのきれいな貼り方

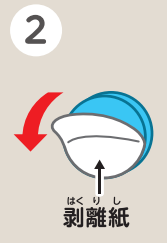
フェルトシールやラインストーンシールを使って仕上げます。

- フェルトシールは予備として1セット余分に含まれております。小さいパーツがありますので、なくさないようにしてください。
- フェルトシールを貼って位置を決めたら、接着剤でしっかり接着してください。

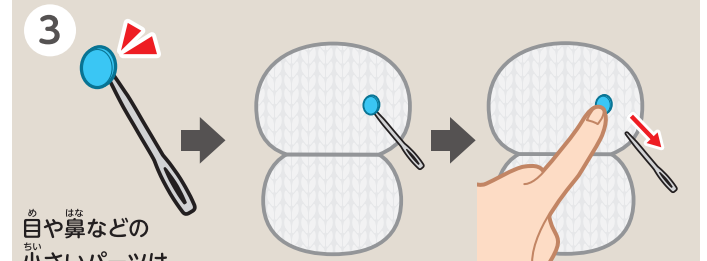


フェルトシールを裏返して、剥離紙の上から貼りたいパーツをとし針で押し取り出します。

※フェルト面を指でめくらないでください。フェルトと粘着面はがれてしまうことがあります。



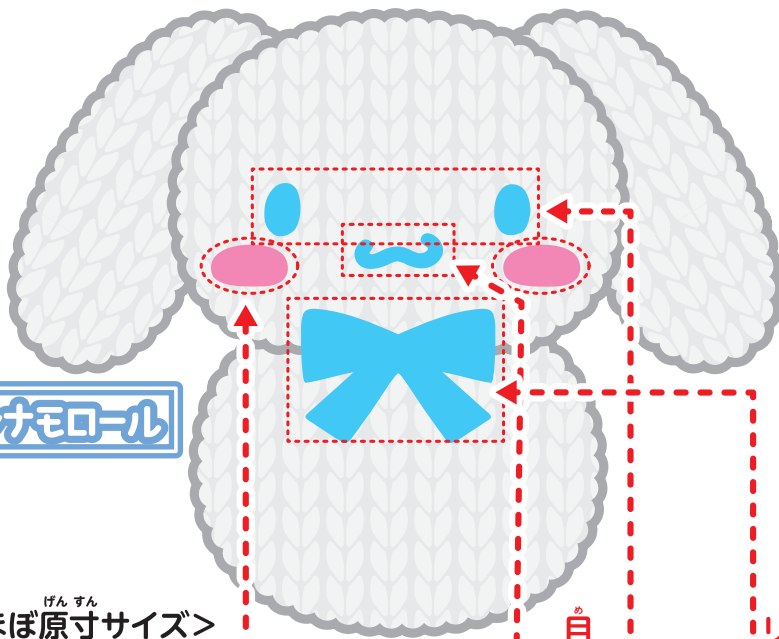
剥離紙をゆっくりはがします。



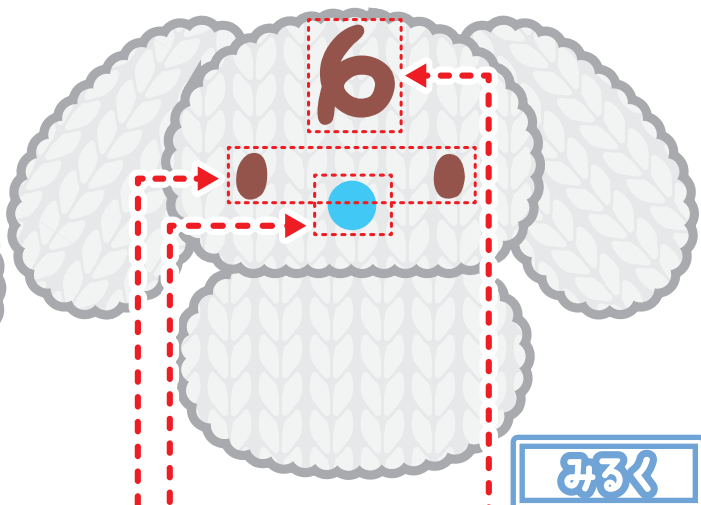
目や鼻などの小さいパーツは、とし針の先につけてからマスコットに貼るとききれいに貼れます。

位置を合わせて

指で押さえてからとし針をはずします。

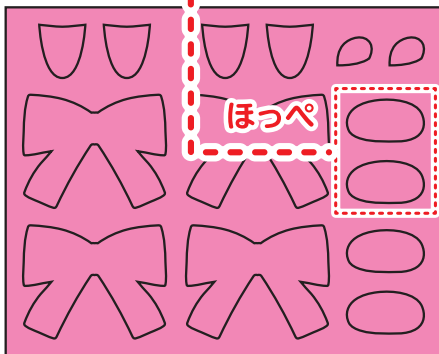


シナモロール

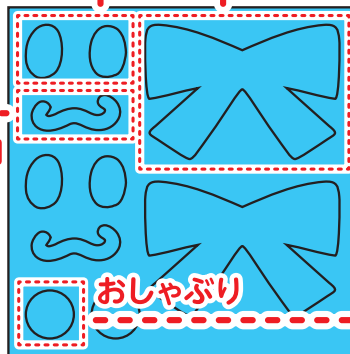


みるく

<ほぼ原寸サイズ>



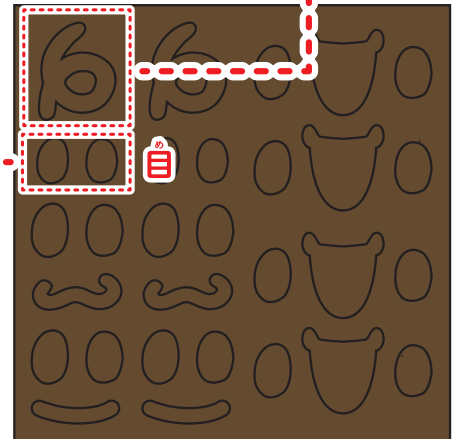
ほっぺ



目

リボン

おしゃぶり



前髪

目

※市販の毛糸やフェルトを使って上記のマスコットを作る際は、フェルトシールのイラストを別の紙に写しとったものをフェルトの型紙としてご使用ください。はさみで切る際には十分ご注意ください。

ラインストーンシールについて

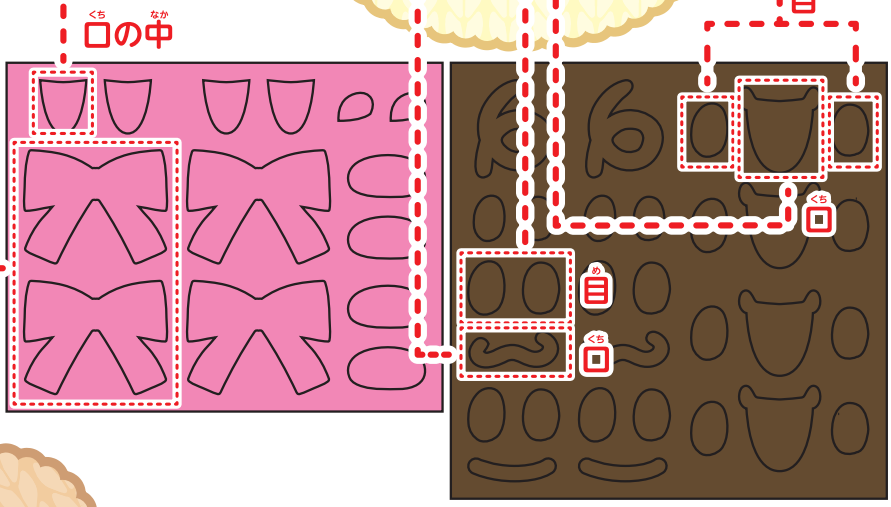
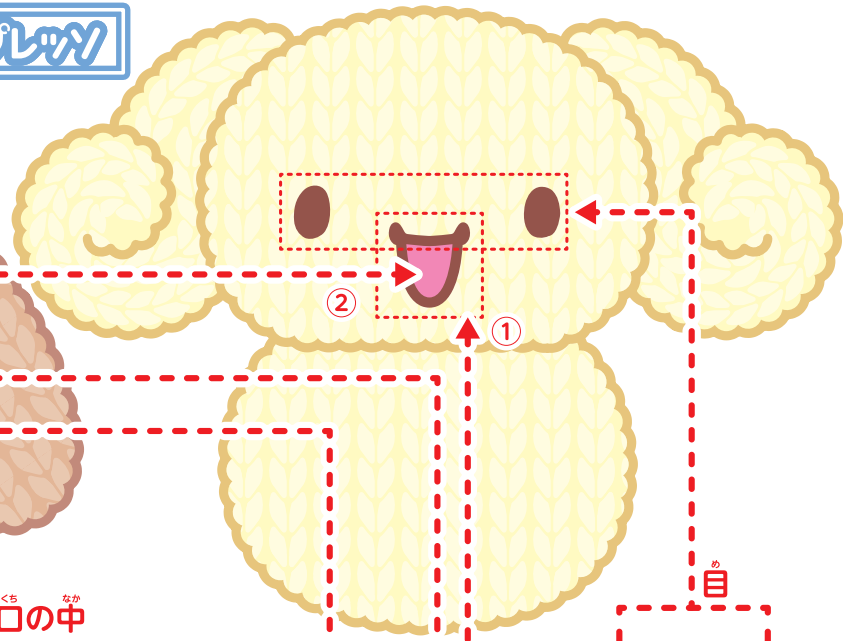
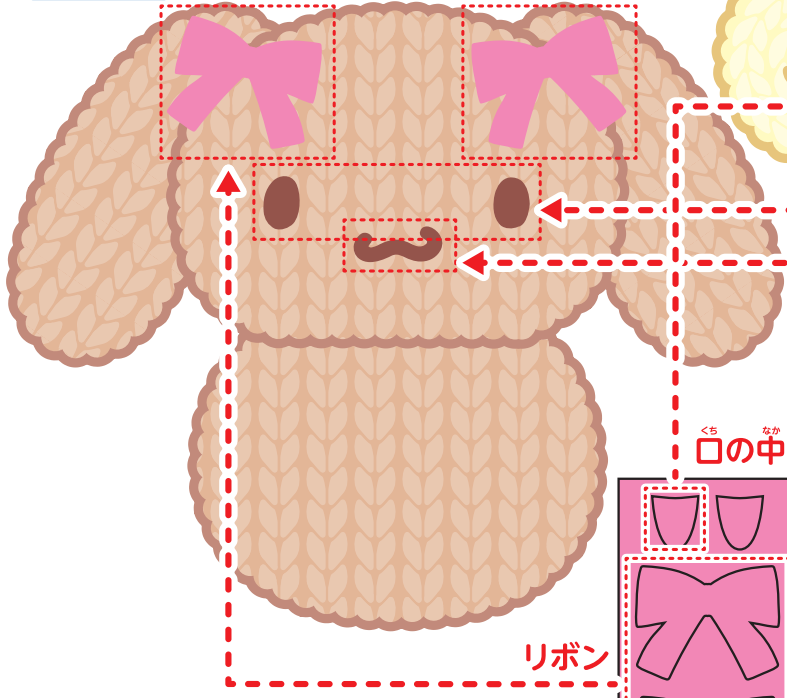
できあがったマスコットをラインストーンシールで自由にデコレーションしてね!
※位置を決めたら接着剤でしっかり接着してください。



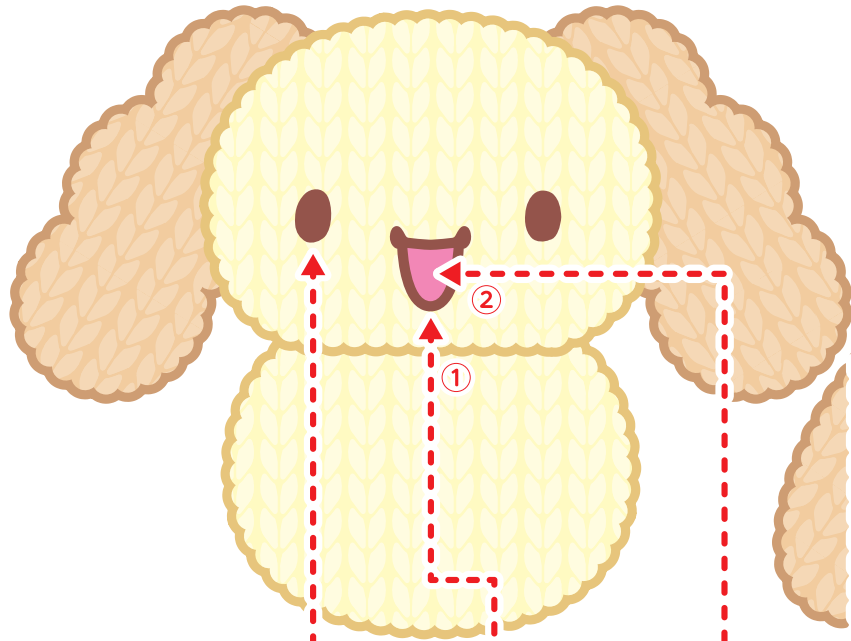
※①②③の数字がついているものは
順番通りに貼ってください。

エスプレッソ

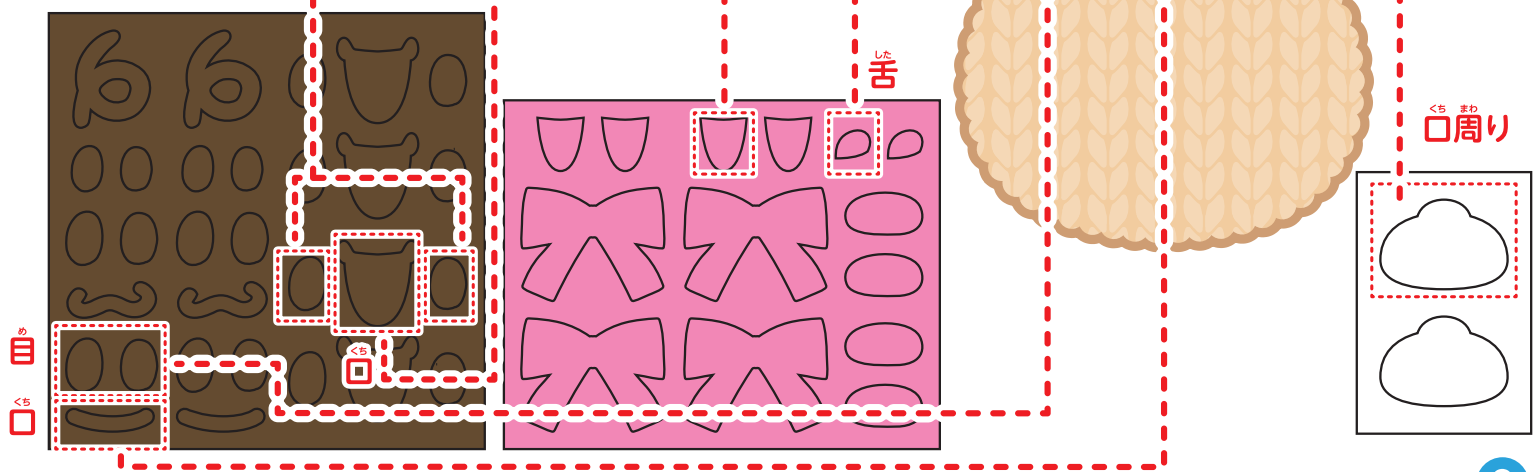
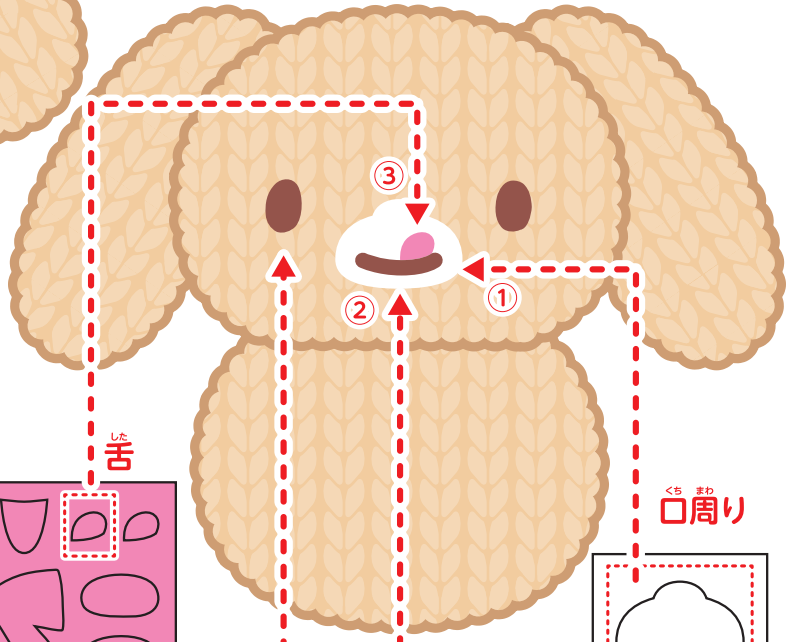
モカ



シフォン



カプチーノ



※フェルトシールのイラストはほぼ原寸サイズです。

いろいろな作品に挑戦してみよう!

※使用する毛糸・わたの量はあくまで目安です。



りんごを作ろう!

(※セット内容には含まれません。)

使用する毛糸 ハマナカ ポニー 赤(429)約4g、茶色(419)約20cm

用意するもの わた 約3.5g

いと 糸かけ

ルーム(大)
(12ピン)1周



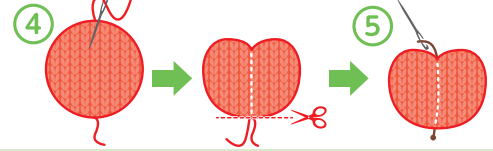
作り方 ①ルーム(大)(12ピン)を使って14段編みます。②編みはじめの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。

※P3「6.編み終わりの始末(絞る場合)」を参照。

③わたを入れ、編み終わりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。

④とじ針を使って糸端を片方に出し、2本の糸端を結んで本体を潰します。余った糸端は切ります。

⑤茶色の毛糸をとじ針を使って下から入れ、上に出します。



もちもちドーナツを作ろう!

(※セット内容には含まれません。)

使用する毛糸 ハマナカ あみぐるみが編みたくなる糸 ピンク(304)約28g

用意するもの わた 約2g、シール(ラインストーンシール) 適量

いと 糸かけ

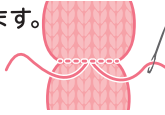
ルーム(小)
(12ピン)1周



作り方 ①ルーム(小)(12ピン)を使って60段(約18cm)編みます。②「りんごを作ろう!作り方②③」と同様にわたを入れて縫いとめます。

③10段目あたりを毛糸で1周縫い、引っ張り絞ります。④20段目、30段目、・・・と同様に引っ張り絞ります。

⑤両端の糸端を結んで円にします。⑥シール(ラインストーンシール)を貼ります。



三つ編みマフラーを作ろう!

(※セット内容には含まれません。)

使用する毛糸 ハマナカ ポニー ピンク(465)、パープル(612)、白(401)
各約32g

いと 糸かけ

ルーム(大)
(6ピン)1周

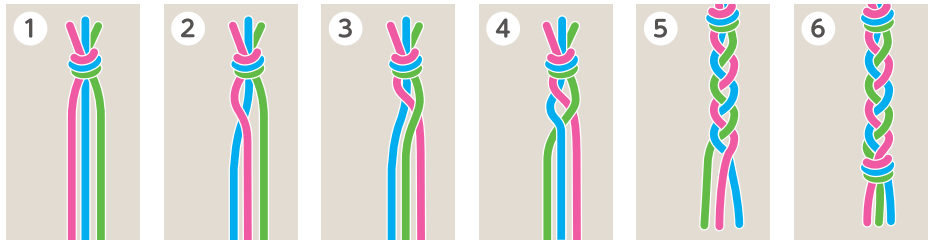


作り方 ①ルーム(大)(6ピン)を使って各色約160cm編みます。②編みはじめと編み終わりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。※P3「6.編み終わりの始末(絞る場合)」を参照。

③3本まとめて端を結び、三つ編みをします。④三つ編みが終わったら、端をまとめて結びます。

三つ編みの仕方

- 3本をひと結びします。
- 左の1本を他の2本の間へ移動します。
- 右の1本を交差した2本の間へ移動します。
- 左の1本を他の2本の間へ移動します。
- ③～④を繰り返します。
- 欲しい長さまで編めたら3本をひと結びします。



シュシュを作ろう!

(※セット内容には含まれません。)

用意するもの 幅1.5cmオーガンジーリボン 約4.5m、
丸ゴム(ヘアゴム)1本

いと 糸かけ

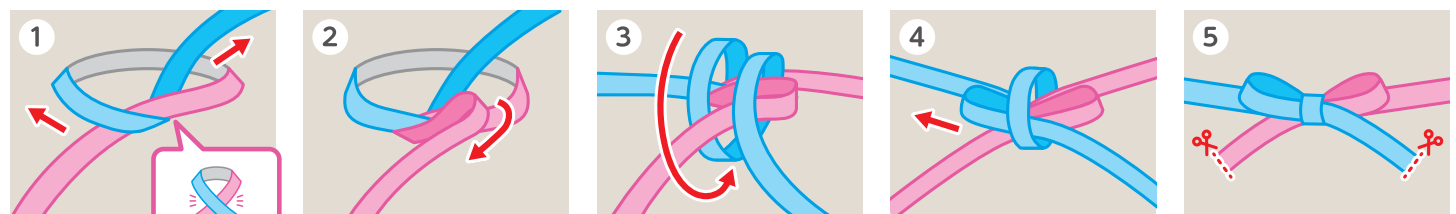
ルーム(小)
(4ピン)1周



作り方 ①ルーム(小)(4ピン)を使って約45cm編みます。②編みはじめと編み終わりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。※P3「6.編み終わりの始末(絞る場合)」を参照。

③丸ゴム(ヘアゴム)にくるくる巻いて、両端をリボン結びにします。

リボン結びの仕方



10 1回結びます。

下のリボンで輪を作ります。

上のリボンを②の輪に2回巻きつけます。

1つ目の輪の中にリボンを入れます。

全体を引っ張り形を整えます。必要に応じてはさみで切ってください。

キャンディを作ろう!

(※セット内容には含まれません。)

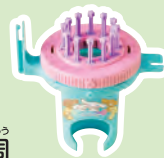
使用する毛糸 ハマナカ あみぐるみが編みたくなる糸

ブルー(313)約11.3g 白(301)約4.3g

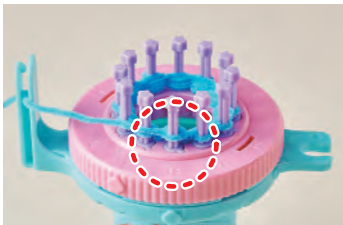
用意するもの わた 約0.2g

糸かけ

ルーム(小)
(12ピン)1周



1. 編みます

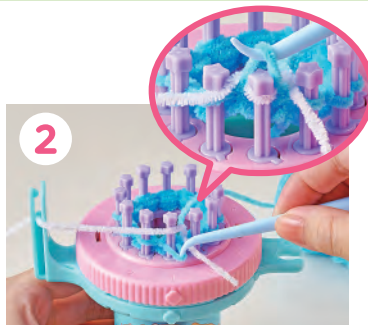


P2「12ピンの編み方」を参考に6段編みます。

2. 色を変えます



最後のピンまで編んだ後、編み途中の糸に白の糸を結び、糸かけに糸をかけます。



ピンの手前の糸を編み針ですくい1目編みます。※最初の色の糸がピンの手前にこないよう、ずらして編みます。

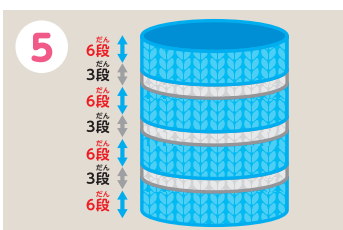


3段目の最後のピンまで編んだ後、編みはじめの糸を再び糸かけにかけます。

3. 編みおわりの糸通し



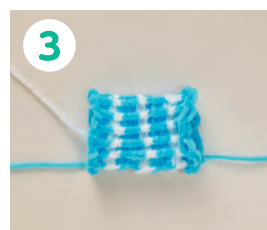
6段目の最後のピンまで編みます。



色を替えて編むを繰り返し、図のように編みます。



約20cm糸を残して切り、編みおわりの始末をします。※P3「5.編みおわりの糸通し」を参照。



ピンから取り外します。

4. 糸端の始末



編みおわりではない方の糸にとじ針をつけます。



同じ色の編み地にとじ針を通し、輪をつくります。

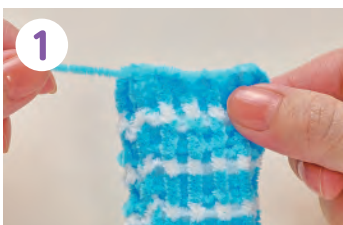


輪の中にとじ針を通し、糸を引っ張ります。

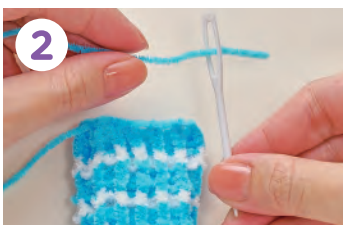


余分な糸を根元で切ります。

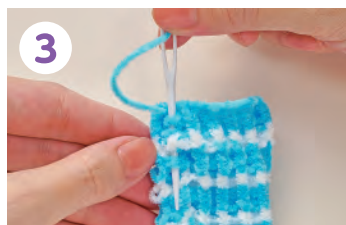
5. 編みおわりの始末(絞らない場合)



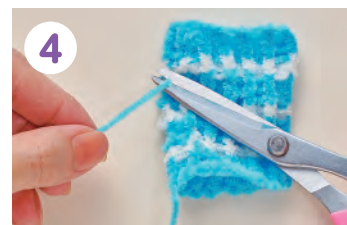
編みはじめと編みおわりの糸を引っ張り、ゆるみをとります。



糸を約15cm残して切り、とじ針に通します。



4、5段、編み目に糸を通します。



糸を切ります。

6. わたを入れます



編みはじめの糸も同じように始末してできあがりです。

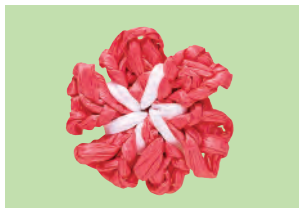


端から8段目あたりを白の毛糸で1周縫い、固結びをして絞ります。反対側からわたを入れ、真ん中に寄せます。



反対側も同じように絞り、余った糸端を切ります。

※定規は目安としてご使用ください。



お花を作ろう!

(※セット内容には含まれません。)

使用する糸 ハマナカ エコアンドリヤ ピンク(71) 約0.8g
エコアンドリヤ 白(1) 適量

糸かけ

ルーム(小)
(6ピン)1周



作り方 1.編みます 2.編みおわりの糸通し



P2[12ピンの編み方]を参考に8段編みます。

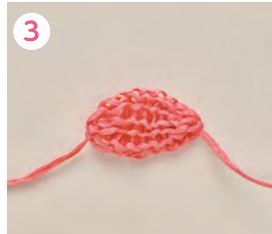


約30cm糸を残して切り、編み針を使用し、ピンから編みおわりの糸通しをします。すべての糸を外します。

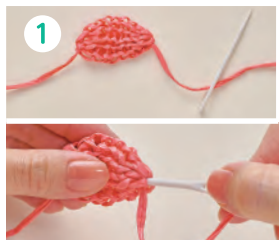
※P3[5.編みおわりの糸通し]を参照。



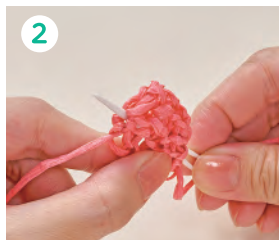
編み針を使用し、ピンから両端の糸を引っ張り絞ります。



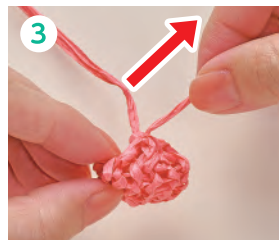
3.平たい丸モチーフを作ります



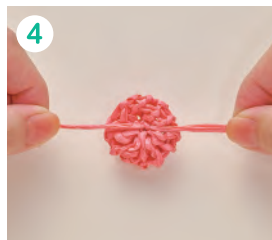
編みはじめの糸をとじ針に通し、編みはじめ側の中心部にとじ針を刺します。



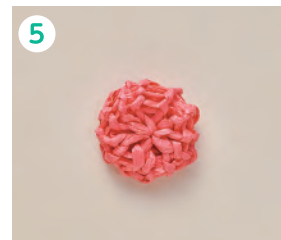
編みおわり側の中心部からとじ針を出します。



そのまま糸を引っ張ります。



固結びをし、つぶします。

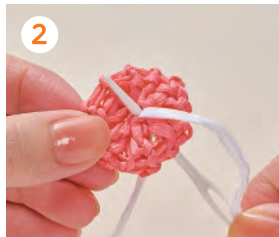


余分な糸を根元で切り、表にかえます。

4.仕上げます



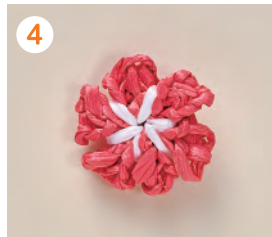
白の糸をとじ針に通し、中心からとじ針を出します。



もう一度中心からとじ針を出します。

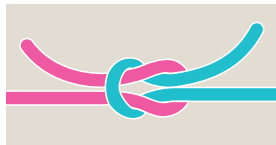


そのまま糸を引っ張り絞ります。



全体が6等分になるよう、②③を5回繰り返します。

糸のつなぎ方 固結びの仕方



- ① 図を参考に、糸端と糸端を結びます。
 - ② 糸をつないで編む場合、そのまま編みます。
 - ③ 糸端の始末をします。
- ※P3「6.編みおわりの始末(絞る場合)」を参照。

商品についてのお問い合わせ

株式会社アガツマ お客様相談室
☎0570-011-415

電話受付時間 月～金曜日(祝祭日除く) 9:00～12:00、13:00～16:00

弊社での対応は日本国内に限らせていただいております。Sorry, we do not respond to inquiries from overseas. オークション、リサイクルショップ、個人間取引等の購入品に関しましては、お問い合わせをお断りさせていただく場合がございます。



アガツマサポート 検索

© 2026 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN

PINOCCHIO
ピノチオ

株式会社アガツマ
東京都台東区浅草橋3-19-4
〒111-8524

アガツマホームページ <https://www.agatsuma.co.jp>